

食品ロスダイアリー市民モニター調査(速報値・概要)

北九州市における第1回食品ロスダイアリー市民モニター調査を実施しました。

1 調査概要

調査期間：令和2（2020）年8月3日（月）～8月30日（日）の4週間

調査対象：応募238世帯、ダイアリー提出198世帯、アンケート2回回答188世帯

2 食品ロスダイアリーの記録結果

(1) 食品ロスの発生世帯

9割を超える世帯から食品ロスが発生していましたが、少数ながら、全く発生していない世帯もありました。

食品ロス発生の有無		世帯数	割合
発生なし		13	6.6%
発生あり		185	93.4%
	(A)手つかず食品のみ廃棄	39	19.7%
	(B)食べ残しのみ廃棄	16	8.1%
	(A)+(B)両方発生	130	65.7%
合計		198	100%

(2) 食品ロスの発生量

①世帯・1人当たり（4週間）

今回の調査での食品ロスの合計量は約240kg（198世帯の合計）でした。

また、今回は夏季の調査のためか、**手つかず食品の廃棄が目立ち**ました。

		世帯(人数)	量(kg)
食品ロスの合計量		—	240
	食品ロスうち手つかず食品の量	—	152 (63%)
	食品ロスのうち食べ残しの量	—	88 (37%)
世帯の食品ロス量（平均）		198(世帯)	1.2
1人あたりの食品ロスの量		552(人)	434(g)

②発生量の食費換算

1世帯あたり**年間約16kg**の食品ロスが発生している計算になります。

1世帯あたりの食費購入費を610円/kgとすると

16kg×610円=9,760円となり、

年間、約1万円捨てていることに相当します。

※500円のランチに例えると、

約1か月分（20日分）に相当します。

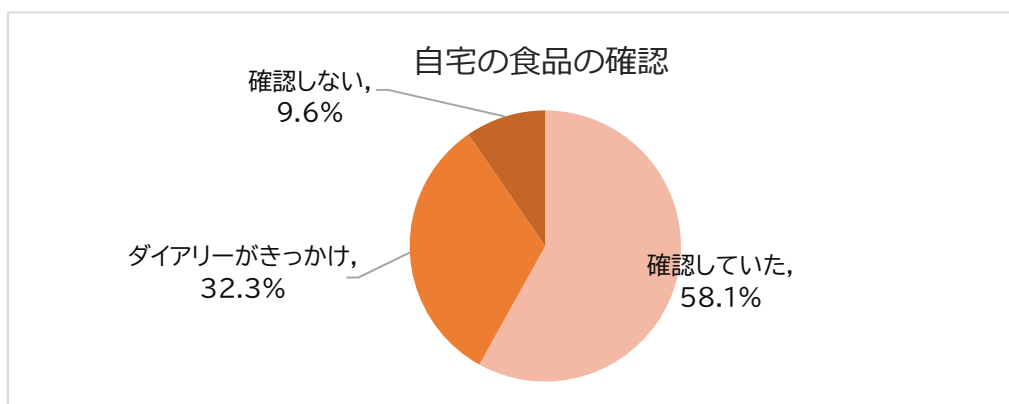


3 アンケートの調査結果

(1)食材の確認について

○ダイアリー記録直後の回答

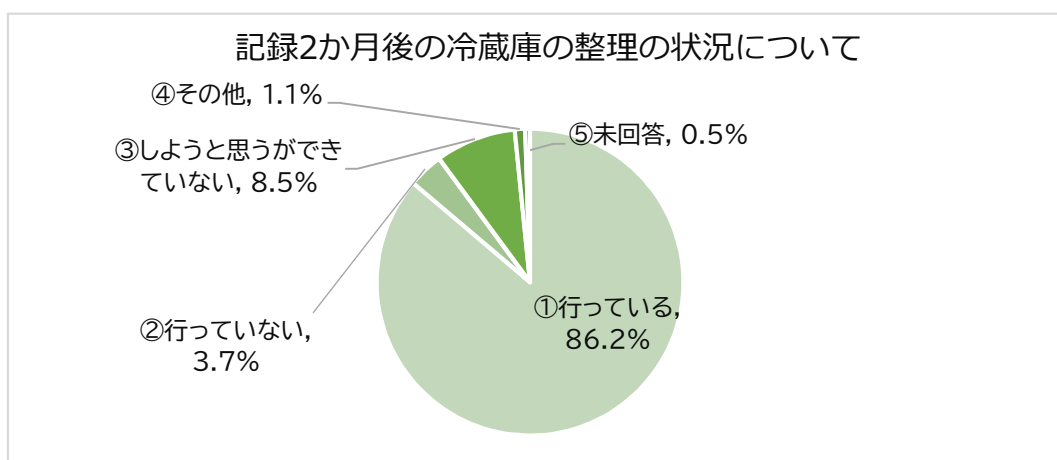
買い物の前に自宅の食品、食材を確認していますか。



ダイアリー記録がきっかけで、約3割の方が食品の確認をするようになったことから、ダイアリー記録は、自宅の食品の在庫を確認する行動を始める有効手段であると考えられます。

○2回目アンケート時（記録後2か月後）の回答

ダイアリー記録後も冷蔵庫の整理を定期的に行っていますか。

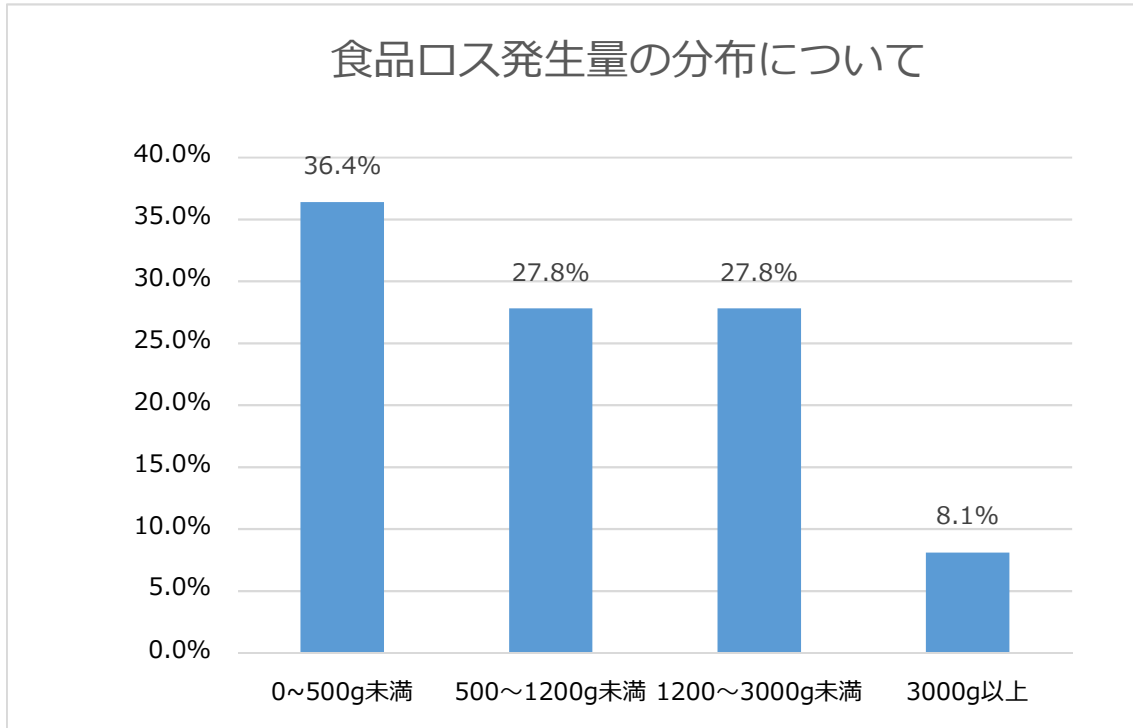


行っているが8割を超えており、冷蔵庫の定期的な整理が、食品の使いきり・適切な保存・買い物前の在庫確認などに有効であると実感できたため、行動に現れたと推測されます。

庫内が一杯にならないように少なめにする、見やすく配置している、など工夫されているご意見もありました。

※冷蔵庫の整理等については、食品ロスダイアリー虎の巻5ページをご覧ください。

(2) 今回の調査での食品ロス発生量の分布



◇各世帯の食品ロス発生量の分布です。

最小	最大	平均
0g	6,950g	1,210g

◇あなたは、上記グラフのうち、どこに入りますか。

- 平均より低かった方…これからもこの調子で取り組んでいきましょう。
- 平均より高かった方…残念ながら、食品ロスの「多い」方となってしまいました。
今後も1gでも「もったいない」を減らしていきましょう！

◇もう一度振り返ってみましょう

冷蔵庫の整理をして、食材を確認することで重複買いや使い忘れを防ぐことができます。
これまで以上に、買い物時の工夫や自宅の食材の確認をして使い切りに努めましょう。



(3)皆様からのご感想の一部を要約して紹介します

◇自分の行動などで気づいたことや感じたこと

- ・食品ロスはしていないと思っていたが、記録することで捨てていることに気づいた。
- ・日頃から気をつけてきたつもりだったが、記録することで自分の「クセ」を再確認出来た！
- ・在庫食品の把握をすれば必ず減る！などを常に意識することが欠けていたことがわかった。
- ・金額に換算すると、節約していることを台無しにする程、捨てていることにショックだった。
- ・「安いから」「使うかも」と買った物は使わずに捨てる事が多かった。
- ・腐らせて、捨てる事が多いことが良く分かった。



◇ダイアリー記録をきっかけに取り組んだこと



- ・買い物をする時は、メモをして、必要な分だけ買おうと思った。
- ・冷蔵庫の中が少しすっきり整頓できた。
- ・冷蔵庫のチェック表を貼ることで、家族全員で食品ロスの意識が高まった
- ・いかに捨てるに食べきるかをよく考えた。
- ・野菜等切り方や調理を工夫して、ロスを少なくする努力をする様になった。
- ・野菜のロスが意外とあったので、使い切って買う、冷凍して使うようにした。

◇これからも継続して食品ロスをゼロに！

- ・記録時は、買い過ぎや作り過ぎに気を付けていたが、記録後も継続するようがんばる！
- ・冷蔵庫の中身を確認して、書き出すと、期限も、量も管理しやすいので続けていきたい。
- ・買物の際、商品の奥を選んでいたので、手前から購入したい。
- ・努力で減らせるとわかったので、これからも取り組みたい。
- ・ダイアリーをつけて、ロスが出なかった時はとても嬉しかったので、これからもロスが出ない様に頑張っていきたい。



◇ダイアリー記録について



- ・だんだんなれて、4週目は、終わると思うと少しさびしいと思うようになり、「もっと続けたいなあー。」と本気で思った。
- ・少しずつですが意識改革できたように思います。
- ・ダイアリーを通して、家族と食品ロスを話題にすることが多くなった。
- ・傷みやすい原因を再確認するなど、楽しみながら学ぶことができた。
- ・子どもが「もったいない」を言う様になり、食べ残しもほとんどない状態になった。

◇終わりに・・・

たくさんのご意見、本当にありがとうございました。引き続き食べものの「もったいない」を一緒に減らしていきましょう！！
この度は、本当にありがとうございました！

北九州市 環境局 循環社会推進課

